予備教育期間における 学習者像把握のための調査報告

高橋純子 長能宏子 小川多恵子

要旨

留学生は何を期待し、どのような予想のもとに留学してくるのだろうか。彼等の留堂学目的、日本語学習目的やその取り組み方を知ることができれば、適切な対応ができ、よりよい学習環境が提供できるであろう。留学生の実像を知るため、1996年度から1997年度までの3学期に渡って、6ヵ月の日本語集中コース開始時と終了時にアンケート調査を行った。本稿は、その開始時アンケートと終了時アンケートの結果を分析、考察したものである。

【キーワード】 留学目的 日本語学習目的 動機付け 予想と期待

A Study of Foreign Students During the Six Month Intensive Japanese Course

Takahashi, Junko Naganou, Hiroko Ogawa, Taeko

This paper explores what foreign students on the Six Month Intensive Japanese Course expected and foresaw before coming to Japan, what purposes and prospects they have, what attitude they have and how strongly they are motivated in studying Japanese. We collected information by means of a questionnaire survey from 1996 to 1997 and analysed it in order to provide the foreign students with more adequate treatment and a better learning environment.

1. 問題の背景

本研究は小川多恵子他(1998)の延長線上に位置するものである。前回は1997年秋学期のコース開始時アンケート調査結果をもとに分析、考察を行ったが、今回は、1996年秋学期、1997年春、秋学期の3期に渡り、日本語コース開始時及び終了時に実施したアンケート調査の結果を分析、考察したものである。

当留学生センターで予備教育を受ける日本語学習者は、専門は多岐に渡るが、日本の大学での学 位取得、研究を主たる目的とする留学生という点において等質性を持った集団である。日本に留学 したからには日本語学習は必要だと認めている点でも共通する。しかし、6ヵ月間充実して日本語 学習を継続していくことは難しい。どのような形態で日本語学習が行われるのか、研究生活におけ る日本語運用能力の必要度、あるいは、本人が必要と感じている程度、到達目標など、予想と期待 は、一人一人異なる。留学生センターにおける約半年(調査時20週、現在18週)の日本語集中 コースに対して、日本語学習の負担が大きすぎると感じる学習者、または、この期間に集中して日 本語を覚えておきたいという意欲をみせる学習者、日本語学習より、まずは大学院入試が大事と考 える学習者など反応は一様ではない。その結果、学習者の環境不適応、学習不振を招いていること も予想される。

具体的には、体みも含め約半年に渡る日本語コース中の学習意欲の変化、やる気をなくした要因は何だったのであろうか、反対にやる気をかきたてられたきっかけはなんだったのだろうか。また、どのように日本語学習意欲を維持しているのだろうか。また、外国語としての日本語自体に関する学習者の予想もさまざまである。これまで学習した言語と全く異なる体系の言語として「発見」ともいうべき体験をしている学習者もいる。学習者は日本語という言語をどうとらえているのだろうか。これらのことは日々の授業で、あるいは学習者観察などによって断片的に得られる情報でもあるが、彼等が有意義な6ヵ月を過ごし、本来の目的である日本での留学生活に胸踊らせて巣立っていく援助をするために、教える側として知っておくことは有意義であろう。

2、研究の目的

学位取得及び研究を目的とした留学生にとって、日本留学の重みづけ、母国での周囲の期待と評価、あるいは個々の学生の自分史の中での重要度は学生によって当然異なる。また、時代の変化、それに伴う経済・社会状況の変化によっても変っていくこともあろう。このような大きな枠組みの中での学習者像の様変りを探り、さらに日本語集中コース受講中の心理的側面、日本語を含めた外国語学習観、日本語という言語に対する反応など学習者に関する情報を集める。それにより、学習者の傾向及び変化に対応し、よりよい学習環境を提供する一助とすることが本研究の目的である。

具体的調査項目は、

1) 留学の目的、動機、予想及び期待、留学に先立つ準備状況、日本に対して抱いていたイメージ と現実。 2) 心理的側面。異なる環境、習慣、人間関係などへの適応状況と日本語コースへの予想及び期待 と現実。コース期間中の学習意欲の変化とその要因、そして対処の方法。

各符

3) 言語学習観と日本語に関する予想外のこと。 である。

3. 研究の方法と対象

筑波大学留学生センターにおける夏・冬休みを含む6ヵ月(調査時20週、現在18週の学習期間、75分×4/日)の日本語予備教育で1996年秋学期、97年春学期、同秋学期の3期に渡り、開始時と終了時の2回ずつ計6回アンケート調査を行った。アンケートは選択形式がほとんどであるが、自由記述の欄も設けてある。

開始時アンケートでは、主に前項目1)の留学目的、動機、予想と期待、日本に対するイメージ及び来自前の情報収集など準備状況、などの質問を設けた。終了時アンケートでは、同2)3)を中心に、留学生活で日本語教育が果たした役割、成果を探るべく、今後日本で研究生活をしていく上での自信について、環境への対応、日本語コース受講中の学習意欲の変化及びその要因、対処の仕方を尋ねる質問、コース全般を他の外国語学習経験と比較し速度、説明の量、クラスサイズなどに関する考えを聞く項目、授業外での日本語使用状況に関する質問、日本語という言語自体に関する予想外のことを聞く項目などを設けた。

表1、国籍と人数

国籍	人数	国籍	人数	国籍	人数
アジア・オセアニ	P	ヨーロッパ		中央アメリカ	
オーストラリア	1	ベルギー	1	コスタリカ	1
ミャンマー	1	アルバニア	1	ガテマラ	1
ベトナム	1	ボルトガル	1	ホンジュラス	1
インド	1	スペイン	1	パナマ	1
ニュージーランド	2	フィンランド	1	トリニダドトバコ	1
パングラディシュ	2	オランダ	1		
インドネシア	2	フランス	3	南アメ リカ	
カンボジア	2			ベルー	1
マレーシア	3	東ヨーロッパ		ブラジル	1
フィリピン	3	ブルガリア	1	アルゼンチン	3
タイ	4	ルーマニア	.3		
				北アメリカ	
中央アジア		アフリカ		アメリカ	1
イスラエル	1	エチオピア	1		
オマーン	1	ケニア	1		
イラン	1				
				合計	51

アンケート対象者は、1996年秋学期12名、1997年春学期20名、同秋学期19名の計52名である。そのうち開始時アンケートは51名、終了時アンケートは39名分を回収した。その国籍と人数は表1の通りである。

4. 結果と考察

4.1 開始時アンケート

4.1.1 日本を留学先に選んだ理由(複数選択形式)

表 2. 日本を留学先に選んだ理由	表 2.	日本	を留学を	たに選ん	んだ理由
-------------------	------	----	------	------	------

理由	人数
奨学金をもらったから	2.7
日本が研究に最適だから	2.5
日本に興味があるから	2 5
日本での研究が高く評価されるから	12
他の人に勧められたから	5
以前、日本に来たことがあるから	5
日本は安全だから	4
アジアで研究したいから	3
他の国の奨学金がもらえなかったから	3
日本は自国と地理的に近いから	3
日本の奨学金は他の国のよりよいから	2
その他	3

表2からわかるように、日本を留学先に選んだ3大理由は、「奨学金」、「研究に最適」、「日本へ の興味」であった。

留学生でなくとも、また、留学先が日本でなくとも、生活する上で一番さしせまって必要なものは生活に必要な「財源」である。それが保証されなければ、留学そのものの目的も危うくなるので、「奨学金をもらったから」が最多であったことは当然といえば当然であろう。「奨学金をもらった」、「他の国の奨学金をもらえなかった」を合わせると32名になり、結果的に日本の奨学金の魅力で32名(63%)が日本を留学先に選んだことになる。そこで、奨学金が減っても、留学生を引き付けるだけの魅力を日本は持ちえるかという疑問がわいてくる。

一方、「自分の研究に日本が最も適しているから」25名、「日本での研究が高く評価されるから」 12名で、専門を研究する上で日本に魅力を感じ日本を選んだ者が合計37名(73%)おり、日本の「奨学金」の魅力で選んだ32名(63%)を上回る。その他、「日本に興味があるから」が25名で、奨学金、専門以外にも日本に魅力を感じている者がいる。また、「他の人に勧められたから」5名、「以前に日本に来たことがあるから」5名がみられた。いやな経験をしたり、思感情をもっていれば、あえて日本を留学先に選ばないであろうし、「日本は安全だから」を選んだ4名の存在とともに、合計39名(76%)が日本社会と日本人に魅力を感じて日本を選んだことにな る。逆に彼等自身が情報源となったとき、将来の留学候補生にプラスにもマイナス影響を与える可能性があるといえる。ともかく本調査では日本のプラス面を評価して日本を留学先に選んだ者が多かった。

4. 1. 2 日本留学に何を期待し、何を期待されているか(複数選択形式)、及び将来の展望

来日した留学生は専門家としての道を歩み、各分野での成果を日本留学に期待していることを襲付ける回答が圧倒的に多く、「学位をとる」、「専門知識を得る」、「専門知識を深める」の回答が計59名であった。また、「日本語が上手になる」が18名、「日本通になる」が15名、「人脈づくり」が12名いたということは、日本と強い接点を持つことが、今後彼等にとって重要であると考えていることをうかがわせる。

次に、帰国後、どんなことを期待されているかについては、上述の日本智学に期待していること に呼応する形で「専門家になる」が4.4名(86%)で、「日本通になる」2.2名、「日本語が上手 になる」2.0名と合わせるとほぼ回数であった。

「帰国後よい地位につけると思うか」という質問(3択形式)には過半数(60%)が留学後、よい地位につけると思っている。しかし、39%は、必ずしも明るい将来を保証されているのではないことがうかがえる。

ここで興味深いのは、「帰国後よい地位につけると思うか」という同じ質問に対し、96年来日の学生と97年来日の学生の回答に、大きな差が表われたことである。96年の学生では、12名中、「yes」がわずか25%の3名であったのに対し、97年の学生では、39名中、28名(72%)であった。逆に「わからない」は96年では、8名(67%)、97年では10名(26%)であった。本調査のような短い期間で、また少ないデータから結論を出すのは危険であろう。しかし、年によってこのような差があるのは興味深い。長期間、データを積み上げていけば、世界情勢、経済情勢などと相関関係を追及できるのかもしれない。

4.1.3 来日前の日本との接触(複数選択形式)

テレビの衛星放送、インターネットの普及、資本主義経済の拡大など、世界が一段と小さくなってきた現代社会において、日本文化、日本製品が以前にもまして、より早く、より広く世界に伝わる。日本との接触の第一位に「日本文化を通して」25名、次に「日本製品を通して」を24名が選んだことはうなずける。「知人、友人」、「日本語の学習」を選んだ者が各19名(37%)、17名(33%)を占めている。4.1.1で述べたようにこのような人的交流による影響が日本を留学先に選ぶきっかけとなっているようだ。

来日経験の有無をみてみると、96年の結果と97年の結果に、はっきりした差があった。96年の留学生中来日経験者は0名、97年の留学生では39名中14名が来日経験者であった。日本語の学習経験者も、96年では1名、97年では16名と大きな差があった。これは、単なる偶然

か、あるいは留学生を選考する段階での方針の変化か、本調査だけでは知り得ないが、興味深い現 象である。

4.1.4 来日前の日本に対するイメージ(複数選択形式)

プラスイメージ 人数 マイナスイメージ 人数 勤勉 42 生活費が高い 46 面白い 38 混んでいる 20 安全 35 働きすぎ 19 正直 3.0 閉鎖的 1 4 効率的 29 計 99 きれい 28 豊か 27 計 229

表3. 来日前の日本に対するイメージ

上記の表からわかるように、日本に対してプラスイメージをもっている者 (229人)がマイナスイメージをもっている者 (99人)を大幅に上回る。ここで多くの留学生があげているイメージが、海外における日本のイメージであろう。「きれい」、「豊か」であると感じるかどうかは出身国に大きく依存する。これらのプラスとマイナスイメージが、日本での6か月の滞在を通してどう変化したのかは後の章で触れる。

4.1.5 来日準備(複数選択形式)

表 4. 来日準備

どのように準備したか 友人、知人から情報を集めた 日本に関する本を読んだ 日本語を勉強した	人数 32 24
日本語を勉強した 何もしなかった	2 2

留学生は来日にあたって、どのような準備をしたのであろうか、あるいはしなかったのであろうか。結果を見ると、51名中47名(92%)が何らかの形で準備をしている。しかし、わずかとはいえ、何もしないまま来日した留学生がいることは驚きである。

では、どのような準備をしたのであろう。「友人、知人から情報を集めた」32名(63%)、 「日本に関する本を読んだ」24名(47%)である。ここでも4.1.3「日本との接触」同様、 人的交流による要素が大きな割合を占めている。22名(43%)が事前に日本語を勉強している。 これは97年の留学生39名中14名が来日経験者であり、「復習」の形で日本語をやり直したためであろうか。米日経験者がゼロの96年の留学生より20%近く多かった。今回の調査の範囲ではないが、学期ごとの学生のタイプ、傾向と合わせて観察すると面白いであるう。

4.1.6 日本での生活の予想(複数選択形式)

表 5. 日本での生活の予想

日本での生活の予想	人数	最初の6か月の予想	人数
自国の生活様式と全く異なる	3 3	日本語を集中的に勉強する	40
表記が全く異なる	29	生活に慣れる	32
指導教官とは日本語で話す	23	入試の準備をする	26
大学院の授業は日本語である	2 0	専門と日本語の両方を勉強する	20
専門書は日本語である	17	研究の方向づけをする	18
日本語の日常会話は簡単に学べ	る16	できるだけ専門の勉強をする	8
日常生活は英語で通じる	6	将来を考える	7
		リラックスする	3

留学生は、日本ではどのような生活が待っていると予想していたであろうか。最も多かったのは「生活様式が自国と全く異なると思っていた」で33名(65%)、次に「文字が全く異なる」で29名(59%)であった。次いで、やや人数が下がって「指導教官とは日本語で話す」が23名(45%)、「大学院の講義は日本語である」が20名(39%)であった。一方、「日常生活は英語で通じる」は6名(12%)で、多くの人は、日本での生活は日本語を知らなければならないと覚悟していたことがわかる。また日本語の表記が全く異なっていることも29名(65%)が知っていた。

次に、「来日後の最初の6か月はどのように過ごすと思っていたか」という質問に対しては、「日本語を集中的に勉強する」という回答は40名(78%)であり、数は少ないが「リラックスする」が3名(6%)いた。日本語を集中して勉強する必要のない留学生も安易に日本語コースに受け入れるのではなく、もっと他の道を選べるような対応策を考えることも今後の留学生問題の課題であろう。留学生選考段階、あるいは決定段階で、もっと情報を流し、来日前の心の準備をしてもらうことが大切ではないかと思われると共に、日本の現状をもっと世界に知らせる必要があることを痛感する。

4.1.7 日本語学習に関する予想(複数選択形式)

5 1 名中 4 4 名 (8 6 %)が、外国語を学習した経験があると答えたが、どのような方法で学習 したかは、実に様々な方法を同時に(平行して)経験している者が多く、まとめることができない ほど多様であった。そのことを反映してか、回答も多岐に渡っている。しかし6 か月とはいえ、オー ルラウンドな教え方を期待していると考えられる。クラスの大きさは通常の外国語クラスの大きさ を期待しているようである。

6か月の日本語の集中授業の後、何がしたいか、何ができると思うかという質問に対しては、半数以上が6か月という短期間にもかかわらず、日本人とおしゃべりができ、テレビのニュースやドラマがわかり、日常の情報が聞き取れ、手紙を書いたり読んだりできると予想、期待していることがわかった。これがどのような時期に変化したか、あるいは変化しなかったかは、後の章で触れる。

4.2 終了時アンケート

終了時アンケートの質問事項は以下の通りである。

- (1)日本に対する印象の変化。
- (2) 学習者の全般的状況として、健康状態、人間関係、環境への適応状況。
- (3) 外国語学習経験の有無と日本語コースに対する感想、及び日本語を学習してみて予想外であったこと。
- (4)日本語学習意欲の変化とその要因、及び対処の仕方。

各質問は2者択一、または5段階評価が主であり、後に示すように複数回答を求めるものもある。

4.2.1 学習者の全般的状況

 (1) 日本に対する印象の変化 評価
 全体人数 来日経験者

 1. 悪くなった
 0

 2. やや悪くなった
 4

 3. 変らず
 16

 4. やや良くなった
 9

 5. 良くなった
 7

表6-1. 学習者の全般的状況

マイナス評価が10%強いることが気になるが、あまり変らないが圧倒的に多い。全体としては 良くなったとする者が悪くなったを上回る。コメントとして次のようなものが寄せられた。

【コメント】

- 1. 日本の生活に適応するのは大変だろうと思っていたが、それほどでもなかった。
- 2. 日本人は大変親切だ。
- 3. 来る前に日本はいい国だと思っていた。そして確かにいい国だ。
- 4. 同僚から日本について話しを聞いていて、その通りだった。

- 5. 日本語を学習していくうちによくなった。
- 6. 日本もきたないのだとわかった。事務的なことに融通がきかないとわかった。
- 始めにがっかりしたのは大学のレベルの低いことだ。また、日本の社会や文化は全く特殊な何かがある。
- 8. ほとんどの日本人は英語を知っていると思っていたが、そうではなかった。

コメント 5 は日本語教師としてうれしいコメントであるが、6、7、及び8 は、よく書われる日本の閉鎖性、硬直性を早くも感じている様子があり、海外での日本に関する情報の欠如をうかがわせる。また、米日経験のあるなしを見ると米日経験のない者のほうがよくなったと感じている割合が多そうである。

表 6-2. 学習者の全般的状況

(2) 6ヵ月間の	建球 (人思	(3)1百人	(明国外の)	1 洪代	(4) 7	指導教官との関	洲
評価	人数	評価		人数	評価	i	J
1. 悪かった	1	1. 大変	だった	9	1.	悪かった	
 やや悪かった 		2.		1 1	2.	やや悪かった	
3. ふつう	_	3. ふつ・	ò	10	3.	ふつう	1
 やや良かった 		4.		7	4.	やや良かった	1
良かった	19	5. 何も	なかった	1	5.	良かった	1
		無記述		1			
(5) 日本での生活	に満足して	いる	(6) これ	れから生活	もしていく	のに自信が持	71
1. 不満足	0		1. 自個	がない	1		
2. やや不満足	4		2. あま	り自信が	無い 0		
3. ふつう	1 0		3. 3-	う	-5		
4. やや満足	16		4. やや	自信があ	3 18		
5. 満足	8		5. 自信	がある	15		
無記述	1						

(2)健康、(4)指導教官との関係、(6)生活していく上での自信の項目で1名ではあるが、 それぞれ否定的評価を下しているものがいるのは気になるが、(6)の「これからの生活に自信が ある」という質問に80%以上が肯定的回答を寄せ、この6ヵ月が有意義に働いたことが読み取れ る。ただし、(4)の個人的悩みの有無となると、悩みがあるという答が半数を上回り、各人様々 な問題を抱えていることが想像される。

4. 2. 2 日本語及び外国語学習経験と比較した日本語コースに対する感想

表 7-1. 日本語は簡単か

(1) 日本語は簡単に学べると思っていた(2者択一)はい 16名いいえ 23名

59%は簡単ではないと考えていたものの、41%は簡単だと考えていたことは、その後の学習 に負担を感じたものが少なからずいたことをうかがわせる。

表 7 - 2. 日本語を使う機会

(2) 授業外で日本語を使う権	幾会がどのぐらいあったか
評価	人数
 ぜんぜんなかった 	0
2.	8
3. ふつう	2 2
4.	6
よくあった	3

これは客観的にみて日本語を使うことが多かったかどうかということではなく、学生がその時の 日本語レベルとして使う機会が多かったと感じているか、少なかったと感じているかを見るもので ある。集中して日本語学習をするわりにはそれを使用する場面が少ないと欲求不満になっている学 習者が多いのではないか、という心配があったが、実生活で日本語を使うことができたと感じてい る学習者は9名、23%であった。

表 7-3. 外国語学習経験

(3) 外国語学習経験の有無 (2 者択一) 経験有 2 6 名 経験無 1 3 名

この外国語学習は大人になってから、高校以降という条件で、子供の時からのバイリンガル教育 は考えていない。

表 7 - 4. 他の外国語学習との比較

(4)他の外国語学習	経験と比べて	本日本語コー	スは以下の	点でどうであっ	たか
				4) ドリル	5) 宿題
評価	人数				(含予習・復習
1.選い/少ない	0	1	0	0	0
2.やや選い/少ない	3	2	3	0	0
3.ふつう	6	7	1.1	9	7
4 .やや速い/多い	9	8	4	8	11
5.速い/多い	1 0	1 0	6	1 2	11

外国語学習体験のある学生に向けた質問項目であるが、無記入回答もあったため、合計人数は主定ではない。6.5%が速度が速いと指摘し、6.2%が拘束が厳しいと感じている。ドリルについては、6.9%が多い、管題も7.6%が多いと答えている。学生にとってこのコースはかなり厳しいものと言えよう。日本語の説明について1.0%がやや少ないと感じているが、十分だと受け入れられているとみてよいのではないだろうか。

表 7-5. 他の外国語学習との比較

(5) 以前の外国語学習の方法を応用したか	(6)他の外国語と比較した
評価 人数	評価 人数
1. ぜんぜん 4	1. ぜんぜん 0
2. 2	2. 0.
3. ときどき 10	3. ときどき 7
4. 8	4. 11
5. よく 2	5. よく 11
無記述 3	
 (7) 外国語学習経験が重要なポイントを つかむのにのに役に立った 1. ぜんぜん 1 2. 3 3. ときどき 8 4. 10 5. よく 5 	 (8)外国語学習経験があるため 忍耐強く学べた 1. ぜんぜん 8 2. 2 3. 同じ 5 4. 6 5. かなり 6
 (9) 今までに学んだ外国語は教科書や教師の説明を理解するのに役に立った 1. ぜんぜん 2 2. 1 3. ときどき 5 4. 9 5. よく 10 	

飛び抜けて特徴的といえる結果は得られなかったが、重要ポイントをつかむのには意識的な語学学習をした経験はプラスに働いているようだ。日本語コースで使用する教科書「Situational Functional Japanese」の文法説明は英語であり、学習者は授業でも練習をしながら、文法の説明を受ける。しかし、教科書の文法説明の部分は、授業の前に予習として読んでくることになっているので、英語が母国語ではない学習者にとって日本語の学習にある程度の英語力が必要になる。ここで学習者にとって、外国語が英語であるなら、確かに大いに役に立ったはずである。また、役に立たなかったと回答している者が3名いるが、どういった点で役に立たないと判断しているのか、調べて見る必要があろう。「忍耐強く学べた」という点では34%もの学生が否定的答えをしているのが目立ち、外国語を学ぶのに、今まではそれほど苦労しなかったのか、あるいは、4.2.2の(1)の回答にあるように、日本語は簡単に学べると考えていたことが影響しているかもしれない。全体的には外国語学習の経験が肯定的に作用していたと見なせるが、学習方法はあまり関係がないと言えよう。

表7-6. 学習方法に関して

(10) 文法だけ勉強すればいいと思う(2者択一) いいえ 20 はい 7

少数ではあるが文法だけでよしとする考えの学生が18%存在する。その理由を知りたいところである。「いいえ」と答えた学習者、つまり文法だけでは十分ではないと考える学習者に「では他に何が必要か」という質問をしたところ、以下のようなコメントを得た。

【コメント】

١.	文法項目を日常会話の中で使う	5名
2.	もう少し時間をかけて練習する	2名
3.	語彙・会話・表現を学ぶ	1名
4.	文法・語彙・練習が必要	1名
5.	もっと書いたり読んだりする	1名
6.	日本語では漢字が主な問題だ。読めないと新しい	
	言葉がわからなくて、上達しない	1名
7.	クラスで話されている日本語と日常話されている	
	日本語との違いを見極めること	1名

練習、それも目常での練習、実際の場面で使ってみることが必要だと感じているようだ。

表 7 ー 7. 日本語に関して

(11)日本語という言語に	ついて予想していなかった	とこと(複数回答)
項目	人数	
敬語	2 0	
表記	1 2	1 77.7
主語の省略	1 1	*3
外来語が多い	1 1	*,
発音とアクセント	1 0	
形容詞の活用	9	
語為其在	9	
単数形、複数形が同じ	9	
助制	7	

その他として以下のような記述があった。

- 1. あいづち。
- 2. 男女の言葉づかいが異なる。
- 3. 漢字の回音意義語が多い。(例として「かえる」という言葉にいろいろ異なる意味があることを挙げている。)

予想外の点として敬語をあげた学習者が際立って多い。予想外のことが日本語学習にとって必ず しもマイナスに働くわけではないが、授業の中でも「敬語の使い方はむずかしい」という声をよく 聞くが、敬語の導入、練習の仕方に工夫をこらす余地がありそうだ。

2番目に多い「表記」というのは日本では漢字を使っているという知識はほとんどの学習者がもっているが、ひらがな、かたかなを併用し使い分けていることに驚いているようだ。また、それはカタカナ語、つまり外来語の多さにも関連する。英語の単語を「日本語では何て言うんですか」と質問すると日本語化した発音の英語の単語が返ってくるたびに外来語の多さを実感しているようである。特に専門分野の単語などは外来語をそのま使っている場合も多く、日本語の構文でカタカナ語を有効に使う指導なども学習者の研究室でのコミュニケーションを助けるため積極的に考えられてもいいのではなかろうか。

4.2.3 学習意欲の変化とその要因と対処

休みも含まれるが約6ヵ月に渡る日本語コース中、学習者の学習意欲はどのように変化していく のだろうか。何か決まった型があるのだろうか。その主な要因は何だろうか、というようなことを 知るための一連の質問である。

表8-1. 学習意欲

(1) 学習意欲をなくしたことがあるか(2者択一) はい 10名 いいえ 14名

この学習意欲に関する質問は97年秋学期のアンケートでははずしてしまっため、対象は96年秋、97年春学期の24名のみである。しかし、全3期に渡って行った(2)以下の質問によって(1)の回答もおのずとわかる。調査側としてはこの2期に関し「学習意欲をなくしたことはない」という肯定的答えが半数以上であることに注目した。実際、この2期の学習者は、調査以前の学習者に較べ、全体的に明るく、クラス運営もスムーズだという印象を教師側ももっていた。これより96年秋、97年春、秋の3期分の回答結果集計である。

表 8 - 2. 学習意欲

(2) いつやる気をなくしたか(複数回答))
時期	人数
敬語の勉強が始まったあたり	8
漢字の勉強が始まったあたり	7
新出語彙が増えてきたあたり	6
動詞のさまざまな活用が出てきたあたり	3
2回目のテスト	3
1回目のテスト	2
開始時	2
1 週間後	0
1ヵ月後	ŏ
いつか不明だが何回かある	3
77.44 17610 00 0	3

その他の記述として以下のようなものがあった。

 1. 冬休み後
 2名

 2. 入試期間中
 1名

 3. 博物館見学後
 1名

 4. CAIの練習がなくなってから
 1名

表 8 - 3. 学習意欲

and the second s	ALC: GALLAND
(3) なぜやる気をなくしたか	
理由	人 数
授業についていくのが大変だった	9
研究に日本語は必要ない	6
宿舎など日本の生活に疲れていた	5
日本語学習は思ったより難しかった	5 :
個人的問題など日本語学習以外のことに気をとられていた	4
日本語学習だけの生活はいやになった	4
このコースは教授法など自分にはふさわしくない	4
教科書の説明が難しい	3
新出語彙や漢字など覚えるものが多すぎる	2
クラスで学ぶ日本語は自分にふさわしくない	2
テスト結果	2
授業がおもしろくない	1
授業外でも日常会話は学べる	0

その他として以下のような記述があった。

- 専門は英語でいいのでもっとゆっくりした日本語コースがよかった。
- 2. 専門の勉強で忙しい時に、6ヵ月や1年で漢字を勉強して覚えるなんてことはそもそも無理だ。
- 3. 風呂が宿舎から遠い。朝シャワーが使えない。

敬語、漢字、新出語彙の多さが学習者の負担になっているとともに、ある時期に学習項目の量が ピークになり、学習者がたいへん負担に感じる様子がうかがえる。また、「日本語学習だけの生活 がいやになった」と指摘する学習者が10%いるが、覚えるだけで、それを実際に使って消化する 機会もなく、集中コースで毎日、予習、宿題に追われ、宿舎と留学生センターの往復で過ごしてい る学習者の不満がみえるようである。更に、開始時アンケートにあるように、クラスの大きさが考 えていたより小さく、息を抜くことができなかった、ということもあるかもしれない。

また、「研究に日本語は必要ない」と答えた者と「クラスで学ぶ日本語は自分の必要とする日本語ではない」「このコースは教授法など自分にはふさわしくない」と答えた学習者が合わせて12名いる。複数回答でだぶって答えているものもいようが、少なくとも6名、15%強の学生が当センターの日本語教育を過剰なもの、自分にとって余り必要のないものと受け取っているようだ。果たして学生は今後の留学生活でどんな日本語能力が必要になってくると考えているのか。実際問題として学習者の予測は正しいのか。教師側は学生の今後の研究生活で必要になるであろう日本語運用能力を伸ばすべく授業設計をしているが、その意図が果たして正しく伝わっているのだろうか。学習者は確かな情報のもとにどのような日本語能力がどの程度必要かを的確に判断しているのだろうか。学習者、教師側との密な情報の交換が必要であろう。

表8-4. 学習意欲

人数
7
2
2
2
1
1
0

その他の記述として『東京へ行った』というのが、筑波大での日本語集中コース終了後、東京に ある私立大学で学ぶ学生からあった。上記のことから誰か他の人に相談するという解決方法をとっ たものが「友人や先輩と話した」「担任教師に相談した」を合わせて3名にとどまり、他の学習者 は自力でなんとか解決している。成人学習者への対応のし方について考える指針があるように思え る。

表8-5. 学習意欲

(5) やる気をなくした時、どうしてほしかったか	人数
授業のペースをゆっくりにして欲しかった	8
課外活動がやりたかった	8
1 週間の授業時間数を減らして欲しかった	5
誰かに話しを聞いて欲しかった	3
他のクラスに行きたかった	3
宿題をしたくなかった	2
一人にしておいて欲しかった	2

その他として「個人授業をして欲しかった」という記述が1名あった。上記の結果からも、学習者は授業ペースが速く、学習内容も消化不良の状態に陥っていることがみえる。また、20%の学生が「課外授業をしたかった」と答えているが、これもゆとりの必要と実際に日本語を話し、聞くチャンスが欲しい、日本の自然、文化と触れあう場がもっと欲しいということでもあろう。閉鎖された空間での集中コースでは何か外界とのつながりを感じさせる工夫をする必要があるのではないだろうか。次の質問に対する答えがそれを裏付けている。



表 8 - 6. 学習意欲(1)

	ですか
-	:
1	6
1	6
1	1
1	0
	9
	9
	8
	8
	7
	6
	5
	5
	3
	2
	1 1 1 1 1

その他の記述として「日本人と話したかったから」というのがあった。「日本語が通じてうれしかった」44%、「クラス外に友人ができた」43%、「日本人と話すのに困った」23%、「旅行やホームスティ体験」20%と、実際の場面で日本語を使う体験が良くても悪くても、日本語の授業外での日本人との接触体験が、日本語学習の意欲をかりたてる要因になっていることがわかる。また、「日本語の基本的体系がつかめてきた」26%、「独自の学習法を確立した」20%、「授業がわかってきた」18%、「テスト結果」28%と各人の努力により、学習意欲をふくらませていることがうかがえる。

表 8 - 7. 学習意欲(2)

The state of the s	
(7) どうして勉強が続けられましたか	人数
先生が励ましてくれた	2 5
外国語学習が好き	2 1
日本語が使えるようになりたい	2 0
日本で専門の勉強を続けたい	16
クラスの雰囲気がいい	1.1
教師の教授法がいい	1 1
日本について知りたい	1 0
大学院入試に受かりたい	9
家族などからの期待	8
留学生センターで日本語を勉強するのは義務だから	-5
教授法に慣れた	4

教師の励まし、日本語が使えるようになりたい、外国語学習が好き、といったことが大きな要素

になっている。(4)でやる気を出すためにどんなことをしたかの回答で、自力でなんとかくぐり 抜けた学習者が目立ったことはうなずけると共に、自分でいろいろ努力をする陰に教師の励ましが あったことを暗示している。しかし、(5)でやる気をなくした時どうしてほしかったか、に対し て「一人にしてほしかった」ということは励ましの在り方を考えさせる。成人学習者の自立性を尊 重しつつ、適当なタイミングで激励をするのが理想と言えようか。「外国語学習が好き」「日本につ いて知りたい」など、知的好奇心に満ちた態度が見られる。同時に、智学生活を成功させるために 必死で学んでいる様子が浮かび上がる。

5. まとめと今後の課題

以下アンケート結果から見えてきたことをまとめる。

- 1. 留学生は日本を肯定的に評価し、専門分野の研究をする場にふさわしいとして留学先に選んでいる。それとともに、奨学金が得られたこと、日本に対する評価が高いことが大きな理由になっている。
- 2. 智学生は学位取得、専門分野での知識を身につけるという明確な目的意識をもっている。その 反面、智学前の事前準備を何もしなかったり、英語が通じると思っていたりした学生も1割程度 いる。
- 3. 日本語コースに関する認識として、8割の学生が留学当初の6ヵ月は日本語を集中して学習する期間だという心構えをもって臨んでいる。それとともに約半数の学生は入試の準備をする期間と考えており、日本語の学習+入試の準備の期間と考えていた学生と併せるとほぼ全員が入試を頭においていた期間といえる。そして、クラスでの日本語授業は大切だと考えている。教師の励まし、気配りが学習者の学習意欲に大きな影響力をもっている。日本語学習に意欲を見せていると同時に授業進度の速さ、それに関連して新出語彙や漢字の量の多さを指摘する者が多い。また半数近くの学生は日本語が簡単に学べると思って来日している。
- 4. 日本語学習項目の中で、敬語は学習者にとって予想外の要素をもっている。学習意欲をなくした時期として「敬語が出てきたあたり」と答えた者が目立った。敬語が漢字、新出語彙など学習意欲をなくす3大要素の中でもトップだった。
- 5. 日本語クラス外での日本人との接触、実際に日本語を使用した経験が成功、失敗を問わず日本 語学習意欲を刺激する方向に働いている。
- 6. 日本に対する来目前の印象は肯定的なものが否定的なものを大幅に上回っていた。6ヵ月後の 調査では来目前後で印象変わらずと答えた者が多く、良くなったと答えた者が悪くなったと答え た者を若干上回った。

何年間かに及ぶ留学生活で留学生センターにおける最初の6ヵ月間の集中日本語コースは、まさ に日本との最初の出会いであり、良い意味でも悪い意味でも日本に対する主観的感情の生成される 時期である。留学生たちは、どのような期待、予想を持って来日し、どのような状況で最初の 6 ヵ 月を過ごし、日本語を学んでいるのだろうか。各期毎にその結果を集計、分析していく過程で、アンケート項目自体の改善点がみえてきたり、今回の調査項目では推し最れない点も多く現われてきた。たとえば、「帰国後よい地位につけると思うか」という初期アンケートの質問に対する答えで、9 6年度と 9 7年度の学生で違いが見られた。また、そのことと来自経験の有無も何らかの関連があるのではないかと推測できそうな結果もでた。 3 期分の学生のデータしかないため、今の段階で結論を出すには早急だが、今後さらにデータを収集していくことができれば、明らかになっていくことがありそうだ。各期、年度ごとに集団としてどのような特徴がみられるのだろうか。本調査を継続することによって今後、時の流れ、国際社会の情勢、大学側の留学生受け入れ体勢の変化などに伴い留学生の傾向が変化していく様子を浮き彫りにできるのではないだろうか。

最近の留学に関する世界的傾向として、従来のように歯をくいしばって留学先の大学で学位を得て帰国する頑張り型の留学から、本国の出身大学に籍を置き、短期間の生活体験型の留学が増えてきているという報道があった。学位取得を目的とした留学生とは異なるタイプの留学生がキャンパスに増えてくるのに対応して、大学側も大学間で互いの単位を認め合うなど受け入れ体勢も変ってこよう。このような留学生をとりまく大きな枠組みの変化も視野に入れ、留学生像を把握していく努力が必要であろう。

長期に渡る留学生活の初期の段階で受ける日本語教育が真に留学生の求めるものであるためには日本語補講コース終了後の追跡調査が欠かせないであろう。来日間もない留学生たちは、本国でそれぞれ情報収集を行ってきているだろうが、必ずしも十分な情報が行き渡っているとは言い難い。実際来日してみて、研究生活に必要な日本語力の見通しが甘い場合もあろう。日常生活に必要な日本語がわかればいいと考えていたり、漢字を短期間で覚えるのは無理と最初からあきらめている学生もいる。日本語予備教育を出たOB学生の中には「漢字の勉強が研究には何より大切だった。もっとやっておけばよかった」という感想を伝えてくるものもいる。研究科によって、日本語の必要度も異なる。かなり高度な日本語力を要求する科もあれば、英語で済むところもある。学生の置かれている状況を的確に把握し、必要かつ適正な情報を学生に伝えていく一助になれば幸いである。

謝辞

開始時および終了時アンケートの作成、配布、結果検討にあたり、元気波大学質学生センター非常勤講師三井豊子氏、現筑波大学留学生センター非常勤講師小宮修太郎氏、平形悠紀子氏には、多大なご協力をいただきました。ここに感謝し、お礼を申し上げます。

参考文献

- Horwits, E. K. (1987) 'Surveying Student's Beliefs about language learning' in Rubin,
 Wenden, A. (eds.) (1987) Learner Strategies in Language Learning Prentice Hall
 International
- 2. 小川多恵子他「留学初期における学習者像把握のための調査報告ーコース開始時アンケートの 結果をもとにしてー」筑波大学留学生センター『日本語教育論集』第13号
- 3. 吉野文他『短期留学生の学習過程と学習ストラテジーの分析』『日本語教育方法研究会誌』 Vol. 4 No. 1 1997
- 4. 続有恒·村上英治編「質問紙調査」『心理学研究法』 東京大学出版会
- 5. 橋本洋二(1993)「言語学習について BELIEFS 把握のための試み BALLI を用いて 」 筑波大学留学生センター『日本語教育論集』第8号
- 6. 倉八順子 (1994) 「第二言語習得における個人差」 『教育心理学研究』第42巻 第2号

QUESTIONNAIRE

and write in the parentheses "I" for the main reason, and "2" for the second reason.
a () Because Japan is the most appropriate country for my senmon studies
b.() Because it was recommended by other/s.
 c.() Because completing studying in Japan is highly evaluated in my country.
d.() Because I want to study in an Asian country.
e.() Because I am interested in Japan.
f.() Because Japanese society is safe.
g.() Because I obtained a scholarship for studying in Japan.
h.() Because I could not obtain a scholarship for other countries.
 i.() Because the Japanese scholarship is better than that of other countries.
j.() Becasue I have been to Japan before.
k.() Because Japan is geographically close to my country.
I.() Other ()
What do you expect from studying in Japan most? Please write "1" for the most, and "2" for the second.
a.() To obtain degree (master degree/doctor degree)
b.() To study my field deeply
c.() To make human network for future
d.() To make friends
e.() To become good at Japanese
f.() To become knowledgeable about Japan
g.() To enrich my experience

h.() To save up money
i.() I expect nothing special.
j.() Other (
3 What is expected of you after you go back to your country most? Please write "1" for the most, "2" for the second.
a.() To become an expert in your senmon field
b.() To be good at Japanese
c.() To have knowledge about Japan
d.() To have human relations in Japan
e.() Nothing in particular related with Japan is expected.
f.() Other ()
4 Do you think you will find a good position back in your country in accordance with the result of your research? a. Yes b. No c. I don't know.
5 What kind of contact did you have with Japan? Please choose as many as you like.
a. I have been to Japan before.
b. I have/had a Japanese acquaintance/s
c. I have worked in a Japanese company.
d. I have studied Japanese.
e. I am familiar with Japanese products.
f. I am familiar with Japanese culture. (i.e. sumo, kabuki, animation, food, and etc.)
g. Nothing special
6 What did you think of Japan before coming to Japan? Please choose as many as you like.

1.53

1...3

100

 $\{\hat{z}_i\}$

;:

ijĠ

ŝâ

: 2

3.3

;;

5

ž

a. distant

b. psychologically close

c. not so interesting

d. interesting

e. unfavorable

f. favorable

g. dangerous

h. safe

i, poor

j. rich

k. high cost of living

I. low cost of living

m. ugly

n. beautiful

o. unkind

p. kind

q. closed

r. open

s. undemocratic

t. democratic

u. discriminating

v. efficient

w. over-working

x. hard-working

y. crowded

z. honest

- 7 How did you foresee life in Japan?
- a. I expected that lectures in graduate school would be given in Japanese.
- b. I expected that technical books in my specialty would be written in Japanese.
- c. I expected that I would have to communicate with my academic adviser in Japanese.
- d. I expected that I could communicate in English in daily life.
- e. I expected that I could easily master everyday Japanese.
- I expected that the life style in Japan would be completely different from that of my country.
- g. I expected that the writing system(letters) would be completely different from my language.
- 8 How did you prepare before coming to Japan?
- a. I did nothing.
- b. I studied Japanese.

C. I read (a) book/s about Japan.	
d. I collected information from friend/s or acquaintance/s and so on.	
e. Other ():
9 How did you expect to spend the first 6 months in Japan?	
a. studying Japanese intensively	
b. preparing for the entrance examination	
c. studying my own field as much as possible	
d. studying bothe Japanese and senmon	
e. determining the direction of my future study	
f. getting used to Japanese life	
g. thinking about my future	
h. relaxing	
i. other (
0-1 What are your purposes of learning Japanese? Please circle as many as you like and write "1" for the main purpose, "2" for the second.	
a. () To pass the entrance examination of a graduate school	
b. () To use it for my semmon studies	
c. () To obtain social information	
d. () To make good human relations	
e. () To use it in daily life	
() To understand Japanese culture, or their way of thinking better	
g. () To use it for my job in future	
a. () To obtain a good position in my country	
() Other ()

10-	2 About your nop	e for learning	Japanese du	ring your stay in	ı Japan'.			
(1) Do you want to	learn Japanes	e positively	(eagerly)?				
	1	2	3	4	5		,11:1	
	not at all				J	very much		
(2) Do you think that you will continue to learn Japanese, even if you feel difficulty in the learning?								
	1	2	3	4	5			
	not at all					very much		
(3) To which level of Japanese language learning do you want to reach during your stay in Japan?								
	1	2	3	4	5			
e		ermediate				upper level		
(4)	Would you like to		se Japanese f	or your SENMO	N studie	es?		
, ,	,		-	,		-4.		
	1	2	3	4	5			
	not at all					very much		
11 F	Have you ever lear	ned any foreis	gn language					
Yes No (→Please go to 12) 11-1 Which language and how did you study in class? Please choose form a to j (in below).								
	which language	eg. E	nglish					
	period	'75/9-78/ 0	5					
	how?	a, f, h						
	a. conversation b. lecture c. oral practice d. translation e. grammar f. language lab. g. reading comprehension h. using audio visual materials i. following a textbook j. other()							

12 How did you imagine you would be taught in the Japanese course in Tsukuba? Please circle.									
teaching method a. conversation	b. lecture	c. oral practice							
d. translation	e. grammar	f. language lab.							
g. reading comprehens	g. reading comprehension h. using audio visual materials								
i. following a textbook	i. following a textbook								
j. other()							
2. classroom size									
a. more than 20 person	ns b. 10∼20 pers	sons							
c. less than 10 persons	d. individual le	esson							
3. clasroom hours									
A How many hours a day a. 5 hours or more b. 3~5 hours									
c. 1~3 hour(s)	d. less than 1	hour							
B How many days a week a. 5~6 days b. 3~4 days									
c. 1~2 day(s)									
13 What do you think yo months' course ?	u would be able to	do in Japanese after the 6							
a. I would be able to read	newspapers.								
b. I would be able to read	l books/ dissertation	ns for my senmon studies.							
c. I would be able to read	novels/magazines								
d. I would be able to read	l/write letters.								
e. I would be able to writ	e papers and disser	tations for my senmon studies.							
f. I would be able to chat	with Japanese peo	ple.							
g. I would be able to discuss with Japanese people on contempolary issues.									

h. I would	be able to	understand TV news, drama, etc.
i. I would t	e able to u	understand lectures.
j. I would b	e able to r	make presentation on my senmon studies.
k. I would	be able to	attend seminars.
j. other ()
answer th	e followin	udent before attending this Japanese course, please ag questions.
1. Are you a. Ye:		to study as a student again? . No
2. Please v	vrite the re	ason(s) or your feeling about it below.
-		
nationa	ality:	name (if you don't mind):
age:		sex: M F
Langua	ge mother	tongue:
which I	anguage c	an you use?
eg. En	glish	
☆ Have y	ou ever be	en to Japan before?
() Yes →	When?:	Period:
Purpose:	1. study 4. busine 6. others	

Thank you for your cooperation.

REQUEST FOR COOPERATION IN A QUESTIONNAIRE

We the "Study Group on Japanese Language Learners" at the International Student Centre of University of Tsukuba are studying what foreign students are thinking about Japanese language and Japanese classes. We have decided to conduct a questionnaire to learn learners of Japanese better and to reflect the results in education. This time, we would like to know how you have been feeling and thinking during the Japanese intensive course of 6 months. We hope you will understand our intention and cooperate in our survey.

The results of this questionnaire will not affect your grades in Japanese classes, and it will not be used other than for research purpose. It will not take much time (10 - 15 minutes) as the way of answering the questionnaire is mostly a choice system, and you do not have to answer questions you do not want to.

We thank you for your cooperation.

Study Group on Japanese Language Learners
International Student Centre, University of Tsukuba
Hirakata, Komiya, Mitsui, Nagano, Ogawa, Takahashi
(alphabetical order)

Name: (If you don't mind):					
Nnationality:					
Mother tongue:					
Age:					
Sex; F () M ()					
せんもん:					
Do you want to go to graduate school?	Yes () No ()				
Date of your arrival to Japan: Have you ever come to Japane?	Yes ()→How many times ()	No	()

1.How has your in	pression	or Japan o	changed	since you came to Ja	aban safatta
worse	2	same	4	better 5_	
2.Are you confider	nt in living	g in Japar	as a for	reign student?	
not confide	nt 2	3	44	confident 5	
3.Questions about	your cond	litions in	general d	uring the course	
3-1 How was your	health co	ndition o	n average	?	
bad	2	3	4	good <u>5</u>	
3-2 Did you have a	any persor	al proble	ms?		
not at all	2	3	4	many 5	
3-3 Did you comm	unicate w	ith your a	advisor w	ell?	
not at all	2	3	4	very well	
3-4 Are you satisfi	ed with li	fe in Japa	ın?		
not at all	2	3	4	very well	
3-5 At the beginning	ng of the c	ourse die	l you thir	ik that you could lea	m Japanese easily?
no ()	yes ()			
3-6 How often wer	e you abs	ent from	your clas	s?	
often	2	sometir 3	nes 4	not at all	
3-7Did you have c	nough tim	e to study	y Japanes	e?	
not at all	2	3	4	enough 5	
3-8 Did you have a	any chance	es to use .	Japanese	outside the class?	
not at all	2	some	times	often	

4.At the beginning of the course, were you encouraged or discouraged to study Japanese.
() discouraged (please go to 4-2) () encouraged (please go to 4-1)
4-1 Why were you encouraged? Choose as many as you like.
a. Because Japanese is necessary for the entrance examination of graduate school.
b. Because Japanese is necessary for mystudies (せんもん)
c. Because Japanese is necessary for daily life.
d. Because Japanese is necessary for my future studies and profession.
e.Because it is an advantage in my country if I can use Japanese.
f.Because I like studying foreign languages
g.Because I like Japan
h.other (
Please go to 5
4-2Why were you discouraged ?
a. Because Japanese is not necessary for the entrance examination of graduate school.
b.Because I wanted to use more time for my studies (せんもん)
c.Because Japanese is not necessary for my studies (せんもん)
d.Because I could learn practical everyday Japanese outside the class.
e.Because I wanted more free time.
f.Because I wanted to study English more than Japanese.
gBecause I am not intersted in Japan.
h.Because Japanese is too difficult to learn in short time.
Lother (
5. Have you studied a foreign language other than Japanese after high school?
() Yes (please go to 5-1) () No (please go to 6)

5-1 How do you fo What differences of taken?						se you have
I) speed is						
slower		same		faster		
<u></u>	2	3	4	5_		
2)teachers' control	is					
less		same		more		
<u> </u>	2	3	4	5		
3)explanation of J	apanese gr	ammar in class is	s			
less		same		more		
_1	2	3	4	5		
4)drills in class are	•					
less		same		more		
1	2	3	4	5		
5) self study (hon	ework, pr	eparation, revisio	on) is			
less		same		more		
1	2	3	4	5		
5-2 Questions about the second sections on learning the second se	Japanese.					
not at all				very		
1	2	3	4	5		
2) Did you compa	re Japanese	e grammar and th	ne gramma	r of another lan	guage you have	e learned?
not at all		sometimes		always		
1	2	3	4	5_		
3) Did your <u>experi</u> pointsin each lesso		ving learned ano	ther foreig	n language help	you pick upth	e importan
not at all				very		
1	2	3	4	5		
4)Did you think th	at it was e	nough to only un	derstand g	ramatical rules?		
() no		yes				

 Could you study Jalen to the study of the study			ıs a result c	f your previo	us experience of having
not at all		a little		very	
1	2	3	4	5	
6) Did the foreign lan explanation?	guage yo	u have learned	help you t	o understand	the textbook and teachers
not at all		a little		very	
1	2	33	4	5	
6 What were the unex	spected th	ings in Japane	se languag	e?	
a. Writing system (su	ch as thre	e different typ	es of letter	s, to write ver	tically etc.)
b.Difficult pronunciat	ion and a	ccentural patte	erns		
c.Use of honorific, hu	mble or c	asual forms			
d.Use of particles					
e.Conjugations of ver	bs and ad	jectives			
f.Word order					
gSubjects are not always	ays menti	oned			
h.Many foreign words	3.				
i. No gramatical differ	rence in s	ungular and pl	ural forms		
g other ()	
7Have you ever become Yes (please go to	ne discou o 7-1)	raged in study		se during the please go to 8	
7-1 At what time did y	ou becom	e discouraged	? Choose a	is many as you	ı like.
a.I was not so encoura					
b I don't remember ex	actly whe	n but I have be	ecome disc	ouraged seve	ral times.
c.after about one week					
d.after about one mone	th				
e.after the first test (fo	or SFJ Vo	d.1)			
f.after the second test	(for SFJ	Vol.2)			

```
g. Around the time when various conjugations of verbs and adjectives were presented.
h when I began to study Kanji.
i.when I began to study Keigo (honorific or humble expressions).
j.when the number of new words to remember increased
                                                                    )
Lother (
7-2 Why did you become discouraged in studying Japanese?
a.Because my results were not as good as I had expected.
b.Because I was concerned about other things such as family matters.
c.Because I was tired of life in Japan, such as accomodations, food, human relationship etc.
For example (
d.Because I could not stand a life of studying only Japanese.
e.Because I realised that my studies (せんもん) in Japan did not require Japanese language.
f.Because it was hard for me to keep up with the class.
g.Because there were too many new words, expressions and kanji to remember.
h.Because the explanation of the textbook was difficult
i.Because the Japanese I learned in the class was not what I needed.
j.Because the Japanese classes and teachers were not interesting.
k.Because the course was not suitable for me. (eg. the teaching method)

    I could learn more practical everyday Japanese outside the class.

m. Because studying Japanese was more difficult than I had expected.
                                                                      )
n. other (
7-3 What did you do for encouragement?
a.I recovered naturally

 b.I never recovered.

c.I thought there was no other way than to continue, so I encouraged myself

    d. I thought this was a Japanese style of studying or teaching, so I accepted it.
```

e. I changed my way of studying.
f.I studied only what I am interested in, (for example kanji or grammar)
gI was sometimes absent.
h.I took up something different besides Japanese.
i. I consulted with the classroom teacher.
j.I talked to my friends or upper classmates (せんぱい).
k.other (
7-4 What would you have liked to be done for you when you became discouraged ?
a.I wanted the pace of lessons to be slower.
b.I did not want homework.
c.I wanted outside classroom activities.
d.I wanted someone to listen to me.
e.I wanted to be left alone.
f.I wanted to be placed in a different class.
g.I wanted fewer lessons a week.
h.other (
8. Why were you able to continue to study? Choose as many as you like.
a.Because I wanted to pass the entrance examination of graduate school.
bBecause I wanted to continue my studies (せんもん) in Japan.
c Because I wanted to be able to use Japanese (Listening, writing, reading as well as apeaking)
d Because I wanted to know about Japan.
e.Because I liked studying Japanese
f Because my family, friends, and former colleagues expected me to do well.
g.Because the teachers encouraged me.
h.Because the class atomosphere was good, such as the teachers and classmates.

i.Because I became used to the teaching method.
j.Because the teachers' teaching method was excellant
k. Because I thought studying Japanese at the Foreign Student Centre was compulsory.
l.other (
9. Why and when were you encouraged more in studying Japanese, besides the causes about
a. Because my personal problems were solved.
b Because I became used to life in Japan.
c Because I made some friends.
d. Because I started to see things differently, after I traveled or I experienced a homestay.
e Because I was troubled when I tried to communicate in Japanese.
f.Because I was happy when I could communicate in Japanese.
g.Because I had good test scores.
h.Because I had poor test scores.
i. Because I started to understand the class more.
j.Because I started understand the basic Japanese system
k.Because I developped my own learning style.
i.Because I had interesting classes.
m. Because I could have a lot of useful information beseides the textbook.
n.Because the teachers were devoted.
o.Because I was plased in an appropriate or favorite class.
p.other (
Thank you for your cooperation.

REQUEST FOR COOPERATION IN A QUESTIONNAIRE

We the "Study Group on Japanese Language Learners" at the International Student Centre of University of Tsukuba are studying what foreign students are thinking about Japanese language and Japanese classes. We have decided to conduct a questionnaire to learn learners of Japanese better and to reflect the results in education. This time, we would like to know how you have been feeling and thinking during the Japanese intensive course of 6 months.

We hope you will understand our intention and cooperate in our survey.

The results of this questionnaire will not affect your grades in Japanese classes, and it will not be used other than for research purpose. It will not take much time (10 - 15 minutes) as the way of answering the questionnaire is mostly a choice system, and you do not have to answer questions you do not want to.

We thank you for your cooperation.

Study Group on Japanese Language Learners
International Student Centre, University of Tsukuba
Hirakata, Komiya, Mitsui, Nagano, Ogawa, Takahashi
(alphabetical order)

Name: (If you don't mind):	
Nationality:	
Mother tongue:	
Age:	
Sex; F () M ()	
せんもん:	
Do you want to go to graduate school?	Yes () No ()
Date of your arrival to Japan:	
Have you ever come to Japan?	Yes ()→How many times () No ()

1.How has your impre- worse	same	-	since you better 5	came t	o Japan?		
Please specify:							
2.Are you confident in	living in Jap	an as a fo	reign stud	ent?			
About Japanese	not confid	lent 1	2	3	4	5	confident
About your せんもん	not confid	lent 1	2	3	4	5	con fident
About your daily life	not confi	dent 1	2	3	4	5	con fident
As a whole	not confi	dent [2	3	4	5	confident
3.Questions about you 3-1 How was your hea				course	:		
bad 1	2 3	4	5 good	İ			
3-2 Did you have any	personal prob	lems?					
not at all 1	2 3	4	5ma	any			
3-3 Did you communic	cate with you	advisor w	vell?				
not at all 1	2 3	4	5 very	well			
3-4 Are you satisfied v	vith life in Jap	an?					
not at all <u>l</u>	2 3	4	5 very	well			
3-4-1 Could you spend	the six mont	hs in the w	ay as you	had e	xpected?		
About your own stud	y no	at all I	2	3	4	<u>5</u> ve	ery well
About the study of N	ihongo no	at all 1	2	3	4	5 ve	ery well
To get used to the life	in Japan no	t at all 1	2	3	4	5 v	erywell
3-4-2 How did you fir	nd the necessi	ty of Niho	ngo?				
For your せんもん	not nec	essary 1	2	3	4	5	necessary

Please check on the scale.

For the conversation in your research room	not necess	ary I	2	3	4	5 necessary
		-	2	3	4	
In your daily life	not necess	ary I			*	5 necessary
Please specify what you	ı felt different	from	what you	had expe	cted abo	ut Nihongo:
3-5 At the beginning of t	he course did	you th	ink that y	ou could	learn Jap	panese easily?
no () yes	()					
3-6 How often were you	absent from y	our cla	ass?			
	etimes	not at	all			
1 2 3	3 4	5				
3-7 Did you have any cha	ances to use Ja	panes	e outside	the class?		
		often				
1 2	3 4	_ 5				
4 What do you think you	e aleas dal leases e		ad backers			
 What do you think you Please choose two. 	snould have	prepan	ed before	coming t	o Japan?	Į.
() study of Hirag	ana and Katak	cana				
() study of daily			anese			
() study of your						
() reading books	about Japan					
Others:(•)
5 Ham						-
5. Have you studied a for	reign language	other	than Japa	mese afte	er high:	school?
() Yes (please g	go to 5-1)		(No (pl	ease go	10 6)
5-1How do you feet abou	t learning land	maen i	o the Con	dan Cind		
5-1How do you feel abou What differences do you	find between t	hie In	nance con	agn Stud	ent Cent	re? anguage course you have
taken?	ina octiveen t	ans val	pariese co	ur se and a	motheri	anguage course you have
l) speed is						
slower 2	3 4	5_				
Slower	same	faste	er			
2)teachers' control is						
1 2	3 4	5.				
less s	ame	more	ė.			
Davidanation of I						
3)explanation of Japanese 1 2						
la en	3 4	5				
	will to	more	·			
4)drills in class are						
1 2	3 4	5				
less s	ame	more				

5) self study (homew	ork, preparation	, revision) is
less	3 4	more
1000	Suile	more
5-2 Questions about y effects on learning	your experience og g Japanese.	of studying another foreign language after high school and its
1) Could you apply y	our previous me	thod of learning a foreign language for Learning Japanese?
1 2	3 4	5
not at an		very
2) Did you compare J	apanese gramma 3 4 sometimes	ar and the grammar of another language you have learned? 5 always
3) Did your experience	e of having lean	ned another foreign language help you pick up the important
pointsin each lesso	n?	
1 2	3 4	5
not at an		very
4)Did you think that i	it was enough to	only understand gramatical rules?
() no	() yes	
5) Could you study Ja learned another for		ence, as a result of your previous experience of having
1 2	3 4	5
not at all	a little	very
6) Did the foreign lan explanation? 1 2 not at all	guage you have 3 4 a little	learned help you to understand the textbook and teachers' 5 very
6 Have you ever become Please tik two at m		or discouraged for the following items?

encouraged discouraged examples () () on the first day

() (O) on the second day

er Grp. A	couraged)	discourage (ed)	at the beginning of the course
	())	after about one week
	()		}	after about one month
	()	()	around a field trip (Nikko)
	()	()	around the first test
	()	()	after winter vacation
	()	()	around the second test
	()	()	after a field trip (Museum)
	Others:()
	encoura	ged	discour	age	ed
Grp. B	()	()	entrance examination requires Japanese language
	()	()	せんもんstudy needs Japanese language
	()	()	Japanese is necessary for daily life
profession	()	()	Japanese is necessary for my future studies and
protoston	()	()	I had to study English
	Others:()
	encourag	ged	discour	age	d
Grp. C	()		Ĭ	Japanese language teachers
	-(-)	()	classmates
	()	()	friends outside class
	()	()	academic advisor
	Others:()
	encourag	ed	discoura	oer	d
Grp. D	()		-	I like sudying foreign languages
	()	()	It is an advantage if I can use Japanese
	()	()	I like Japan
	()	()	I don't like Japan

	() () personal matters	
	() () environment (accomodation, food, facilities	es, etc.)
	() () expectaiton from family, friends, former co	olleagues, et
	() () experiences of travel or homestay	14. 19.11
	() () communication with Japanese people outsi	ide class
	Othe	ers:()
Grp. E	enco	uraged dis	scouraged) results of tests	
	() (
	,) homework	
	() () drill in the class	
	() () cgange of class	
	() () teaching method	
	() () Japanese language study is compulsory	
	() () textbook	
	() () many new words and expressions	
	() () pace of lesson	
	Other	s:().
Grp. F	_	raged disc		
	() () ひらがな カタカナ	
	() () 漢字 (かんじ)	
	() () pronunciatin of Nihongo	
	() () grammar of Nihongo	
	() () Keego (honorific expressions)	
	Others	s:()
Grp. G	encou	raged disc	couraged	
	() () time table of the course	
	() () require course level	
	() () conversation class with Japanese native speal	kers

	() () field trip		
	Others:(()
7. What was the thing that you had wanted to do and could not afford during the 6 months? Please choose 2 at most.					
	() stud	dy of せん dy of ever	nical terms しもん ryday Nihongo outs	ide class	

Thank you for your cooperation.